

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	ジョブ・カード推進事業費 (有期実習型求人開拓推進員等の設置)	事業開始 年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	職業安定局	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官		
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定	上位政策	公共職業安定機関等における需給調整機能の強化 及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	雇用保険法62条第1項第5項	関係する計 画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	職業能力形成システム(通称:ジョブ・カード制度)に対する産業界・企業の積極的・主体的取組を促し、制度の整備・充実を目指す。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	ハローワークに有期実習型求人開拓推進員を配置し、地域ジョブ・カードセンターとの連携・協力の下、有期実習型職業訓練を行う企業の求人開拓を行う。 平成20年度、平成21年度: 各74人設置					
実施状況	【参考】 平成20年度 有期実習型訓練認定企業数 582件 訓練受講者数 505人 平成21年度 有期実習型訓練認定企業数 3,827件 訓練受講者数 4,053人					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		163	167	168	0
	執行額		147	151		
	執行率		90.2%	90.4%		
	総事業費(執行ベース)		147	151		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	有期実習型求人開拓推進員の事業実施状況等については、定期的に把握し、適切に事業が実施されているか確認している。				
	見直しの 余地	有期実習型求人に特化した求人開拓の効率性も勘案しつつ、今後の実施方法について検討する。				
予算 チーム 監視の 所見率 化	一部改善(事業の優先度を勘案し縮減) 執行実態から事業目的が十分に達成されているとは言い難く、廃止も含めた事業の抜本的な見直しが必要である。					
補 記						

厚生労働省
151百万円

【予算示達】

A. 都道府県労働局(47箇所)
151百万円

有期実習型求人開拓推進員の配置

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.都道府県労働局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
相談員	有期実習型求人開拓推進員に係る経費	151			
計		151	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0